

今日、京響?

Kyoto Symphony Orchestra

京都市交響楽団

第593回定期演奏会

The 593rd Subscription Concert of
the Kyoto Symphony Orchestra

現田茂夫が振る、ブラームスの傑作
ドイツ・レクイエム

2015 8/9日

午後2時30分開演 (午後1時30分開場)

京都コンサートホール

Sunday, August 9, 2015 / 2:30PM
Kyoto Concert Hall

京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、出口1・3番から南へ徒歩約5分

開演前(午後2時10分ごろから)は
指揮者による「プレトーク」でお楽しみください。
「プレトーク」はホール・ステージ上にて開催します。



ブラームス：ドイツ・レクイエムop.45

Brahms: Ein deutsches Requiem op.45

指揮：現田 茂夫

Conductor: Shigeo GENDA

≪三浦興一≫

合唱：京響コーラス

Chorus: Kyoto Symphony Chorus

入場料 **S ¥5,000** **A ¥4,500** **B ¥3,500** **P ¥2,000** (舞台後方席)

当日残席がある場合のみ発売 ▶ 学生券 **S ¥2,000** **A ¥1,500** **B ¥1,000**

※学生券は開演1時間前から発売 (学生券は、席種は選べますが、座席指定はできません / 学生証をご提示ください)。
※本公演では休憩がないため、後半券の販売はありません。

- ◆1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」(有料・要予約)をご利用ください。
(お子様お1人につき1,000円 / 2015年7月31日までに京響075-711-3110へお申し込みください)
- ◆10枚以上のチケットお申し込みには団体割引(10%OFF)があります。
京響(075-711-3110)までお問い合わせください。

プレイガイド
(電話予約)

- ・京都コンサートホール (075) 711-3231 (ホームページからオンラインチケット購入もできます)
- ・チケットぴあ (0570) 02-9999 Pコード 248-305
- ・ローソンチケット (0570) 000-407 Lコード 58621

お問い合わせ

京都市交響楽団 (075) 711-3110
▶ <http://www.kyoto-symphony.jp/>
京都コンサートホール (075) 711-3231
▶ <http://www.kyoto-ongeiun.jp/kyotoconcerthall/>

◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。
◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。

助成：文化庁文化芸術振興費補助金(トップレベルの舞台芸術創造事業)



主催：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団 京都市



協賛：ローム株式会社

協力：株式会社ドルチェ楽器

後援：(株)エフエム京都

発行：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

ソプラノ：菅 英三子

Soprano: Emiko SUGA

バリトン：吉江 忠男

Baritone: Tadao YOSHIE

美しいひびき、感動にみちた
音楽との出会いをお届けします。

Rohm Music
Foundation
ロームミュージックファンデーション



京都市交響楽団 第593回定期演奏会

The 593rd Subscription Concert of the Kyoto Symphony Orchestra

数多くの作曲家が世に生み出してきた「レクイエム」。ブラームスのこの作品は、彼自身が聖書から選んだ歌詞を持つ壮大な合唱曲。オーケストラと声楽曲の第一人者、現田茂夫が臨みます。ソプラノは染み入る透明感で定評のある菅英三子、バリトンはフランクフルト歌劇場専属歌手の経験を持つベテラン吉江忠男。このところ着実に力を付けてきている京響コーラスとの共演です。

指揮 現田 茂夫

Conductor : Shigeo GENDA

東京生まれ。東京音楽大学指揮科で汐澤安彦、三石精一両氏に師事。その後東京藝術大学で佐藤功太郎、遠藤雅古両氏に師事。1985年安宅賞受賞。86年二期会オペラ「ヘンゼルとグレーテル」でオペラ・デビュー後、「こもり」等で二期会オペラで活躍する一方、オーケストラコンサートでも実績を積み、96年より13年間神奈川フィルハーモニー管弦楽団を指導し飛躍的に躍進させ、その功績も称えられ2009年より名誉指揮者の称号を得る。他の主要オーケストラとも数多く共演し好評を得ている。また、世界的チェリスト故口ストロヴィッチと皇后陛下の古希祝賀コンサート等で共演し高い評価を得た。オペラ指揮者としても経験豊かで、関西二期会、東京二期会を中心に数多くの公演を行なっている。「佐藤しのぶドラマチック・リサイタル」(全国ツアー)、「夕鶴」のタジキスタン/ウズベキスタン/東京公演、「天守物語」等、日本のオペラも積極的に行なっている。04年秋にはスロヴァキア国立歌劇場の「椿姫」を指揮し、好評を博した。02年からは錦織健プロデュースオペラの音楽監督も努め2年ごとに全国公演。11年にはアンサンブル金沢と金沢歌劇座・兵庫県立芸術文化センター他(5都市6公演)で「椿姫」。14年には市川右近新演出「夕鶴」の全国公演も行い高評を得た。また、パドローツィ国際指揮者コンクール(イタリア)の審査員や、NHK-FMラジオのパーソナリティを3年間務めるなどバラエティにとんだ活動を行なっている。



©三浦興一

ソプラノ 菅 英三子

Soprano : Emiko SUGA

京都市立芸術大学・ウィーン国立音楽大学をいずれも首席卒業。佐々木成子、木下武久、小室彰子、長谷川美津子、中村浩子、R.ハンスマン、R.オルトナー、W.モーアの各氏に師事。フランシスコ・ビニャス国際声楽コンクール「コロラトゥーラ・ソプラノ賞」、A.クラウス国際声楽コンクール第2位、ウィーン国際新進オペラ歌手コンクール第1位、藤沢オペラコンクール第1位及び福永陽一郎賞、オーストリア共和国学術褒章、ザルツブルク音楽奨励賞、宮城県芸術選奨、出光音楽賞、青山音楽賞、芸術祭賞新人賞、新日鉄音楽賞等受賞多数。91年、現プラハ国立歌劇場「後宮からの逃走」でオペラ・デビュー以来、同歌劇場、プレーマーハーフェン市立劇場、プルノ国立歌劇場、パームビーチ・オペラ、夏季音楽祭等のオペラ公演の他、マドリッド、ウィーン、フランクフルト放送交響楽団、ボストン交響楽団等のソリスト、また、日本国内でのオペラ公演やオーケストラ定期演奏会等、国内外で幅広く活躍。卓越したコントロール・テクニクと安定した歌唱は、共演指揮者からの信頼も厚く常に高い評価を得ており、ソリストとして欠かせない存在である。レパートリーも幅広く、オラトリオでは、ヘンデル、バッハを始めとする宗教曲、オペラでは、モーツァルト、ドニゼッティ、ベッリーニ、ヴェルディ、オッフェンバックのコロラトゥーラのほとんどをカバー。東京藝術大学准教授。



バリトン 吉江 忠男

Baritone : Tadao YOSHIE

長野県岡谷市生まれ。東京藝術大学大学院在学中に「フィガロの結婚」の伯爵役及び「ドン・ジョヴァンニ」のタイトル・ロールでデビュー。二期会新人賞、外国人評論家クラブ「M. B. C. A.」を受賞。同大学院修了後の1969年、旧西ドイツ政府の給費留学生としてデトモルトの北西ドイツ音楽大学へ留学。1975年より12年間、名門フランクフルト市立劇場オペラ部門の専属バリトン歌手として、また、ヨーロッパ各地の音楽祭に参加するなど、幅広い分野で活躍した。1987年より活動の場を日本に移し、故郷・岡谷市に定住。オペラ出演、リサイタルなどのほか、岡谷市文化会館「カノラホール」建設への協力をはじめ、「カンタータ・コア」「チェンバー・オーケストラ信州」を発足させるなど、地域の音楽文化発展に貢献。「カノラホール」開館後は名誉館長も務めた。古希を超えた現在も、なおいっそう活発にコンサート活動中である。



合唱 京響コーラス

Chorus : Kyoto Symphony Chorus

1995年秋、京都コンサートホールが完成した当時の京響常任指揮者&音楽監督・井上道義の提唱で「京響第九合唱団」として結成。その後「京響市民合唱団」と改名し、12年からはさらに音楽的な高みをめざして、京響の自主演奏会を軸にオーケストラ合唱作品に取り組み「京響コーラス」と名称を変更、創立者の井上道義を創立カペルマイスター、京響常任指揮者広上淳一をスーパーヴァイザーに迎えて新たにスタートした。現在、約150名の団員で構成されており、毎週月曜日の夜を中心に京響練習場・京都市内文化会館等で練習を行っている。

京都市交響楽団 Kyoto Symphony Orchestra

日本唯一の自治体直営オーケストラとして1956年創立。楽器講習会や音楽鑑賞教室、福祉施設への訪問演奏などにも積極的に取り組み、2007年「第25回京都府文化賞特別功労賞」「京都創造者大賞2007」受賞。2008年4月、第12代常任指揮者に広上淳一が就任。2014年4月からは常任指揮者兼ミュージック・アドバイザーに広上淳一、常任首席客演指揮者に高関健、常任客演指揮者に下野竜也が就任。2015年6月には18年ぶりのヨーロッパ公演開催が決定し、2016年の創立60周年という節目に向けて、名実ともに文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」を目指して更なる前進をはかっている。

2015 6/26(金)から発売!

❖ 次回予告 ❖

2015 7/18(土)から発売!

第594回定期演奏会

名匠カサドシュのフレンチ&ロシアン
～萩原麻未、思い出のラヴェル～

日時：2015年9月5日(土) 午後2時30分開演
2015年9月6日(日) 午後2時30分開演

会場：京都コンサートホール

指揮：ジャン＝クロード・カサドシュ

独奏：萩原 麻未 (ピアノ)

曲目：ラヴェル：組曲「マ・メール・ロワ」

ラヴェル：ピアノ協奏曲ト長調

ドビュッシー：牧神の午後への前奏曲

ストラヴィンスキー：バレエ組曲「火の鳥」(1919年版)



©Ugo Ponte



©Akira Muto

第595回定期演奏会

マエストロ広上待望の「ザ・グレイト」
～ソン・ヨルムのプロコフィエフ～

日時：2015年10月9日(金) 午後7時開演

会場：京都コンサートホール

指揮：広上 淳一 (常任指揮者兼ミュージック・アドバイザー)

独奏：ソン・ヨルム (ピアノ)

曲目：ベルリオーズ：序曲「海賊」op.21

プロコフィエフ：ピアノ協奏曲第3番ハ長調op.26

シューベルト：交響曲第8(9)番ハ長調

「ザ・グレイト」D.944



©K.Miura



©Taeuk Kang

入場料 S ¥5,000 A ¥4,500 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)

入場料 S ¥5,000 A ¥4,500 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)